

幕末つくばの学者が描いた
天体観測記録「天象図」が
150年の時を超えて、
太陽系の世界に誘います。

自作望遠鏡で見る 星空観察の集い

日時 2021年11月20日[土]
13:30 - 20:00

会場 つくば 旧小田小学校

費用 参加費 ¥4,700/チーム
望遠鏡材料 ¥6,200/台



第一部 望遠鏡製作

天体望遠鏡は、自作できます。

まず遠くの星が大きく見える原理を光を使った実験で確かめ、それから本格的な"ものづくり"に挑戦します。

材料を切り出すところから、刃物や便利な専用工具、少し大きな電動設備も使い、一つずつカタチにしていきます。

この望遠鏡を開発した技術者たちが、直接丁寧にサポートします。だから始めは恐々道具に触っていた子どもたちでも、"できる"と分かった瞬間に自分で次々と加工し始めます。

その吸収の早さには、いつも目をみはります。

日常から離れた「ものづくりと星空」の別世界は、子どもたちの確かな自信と豊かな可能性を拓きます。

第二部 星空観察会

つくば市のご協力によりすべての照明が落とされた、国史跡「小田城跡」に場所を移します。そして日没から西の空に輝き始める月と火星を、自分の力で望遠鏡の視野に入れ、観測します。

ネット上の綺麗な天体写真では味わえない、150年前と同じ「人の心の中に無限に広がる生の宇宙」です。



製作する
作品

お申込方法

① WEBで登録



申込締切：2021年11月14日[日]
※6チームまたは15名までの先着順

② 直接会場へ

旧小田小学校(小田小交流プラザ)

茨城県つくば市小田3107

✉ INFO@MACHI-NETA.COM



街ネタものづくり教室とは

"ものづくり"が誘う、人と自然の豊かな暮らし

"ものづくり"体験を通じて、暮らしを豊かにするプロジェクトを企画・運営する、社会事業の非営利団体です。

- 2018年08月 手作り食器で竹ご飯&水鉄砲制作と的あて大会
- 2018年11月 家族で天体望遠鏡作り&星好き住民と星空観察会
- 2019年06月 電池がいらぬラジオ製作&電波で"まち"探検
- 2019年10月 第1回 廃校の天体望遠鏡復活プロジェクト
- 2020年08月 第2回 廃校の天体望遠鏡復活プロジェクト
- 2020年11月 第1回 手作りカメラで撮る"青のまち"
- 2021年05月 第3回 廃校の天体望遠鏡復活プロジェクト

友達追加すると、今後開催する集いの案内が、
▼いち早く受け取れます。



@085QPXG

